

## 各団体からの要望

— 東日本大震災での支援活動の経験から —

チーム医療推進協議会

日本医療社会福祉協会

- 「要介護・要医療・要援助者」のローラー作戦を展開する体制の構築
- 「福祉避難所」の設置
- 遠隔非難についての見直し
- 災害救助法に医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）の職名を明記

## 日本医療リンパドレナージ協会

- リンパ浮腫発症リスクを有する方々に対する平時からの情報提供
- 地域医療の中核を担う医療機関におけるリンパ浮腫外来の設置の推進
- 災害時に専門職種がチーム連携体制での支援活動ができるシステムの構築

## 日本栄養士会

- 支援物資集配所に栄養士が常駐する体制作り
- 避難所ごとに管理栄養士を配置（大規模避難所では複数）する
- 自衛隊炊き出し班と栄養士の連携
- チーム医療の側面から、災害派遣医療チーム（DMAT）に管理栄養士1名を加える

## 日本看護協会

1. 中長期的支援に関して
  - 1) 在宅ケアの再建に向けた支援
  - 2) 医療従事者の人材確保システムの確立
  - 3) 原発事故に関する住民の不安等への対応
  
2. 今後の災害対応に関して
  - 1) ニーズアセスメントに基づく各職種の活用
  - 2) 中長期的な健康生活の再建支援

## 日本救急救命士協会

災害時の迅速で安全な患者搬送（避難）  
実現のために、民間にも救急車を保有でき  
る仕組み作り

## 日本語聴覚士協会

- 平時から高齢者や障害を有する方々に生活不活発病についての広報
- 現地からの情報の統一と確実な伝達方法の構築
- 外部支援者と現地の方々とのマッチング
- 避難所の在り方についての準備
- 避難所において集いの場を設置
- 高齢者、障害者に必要な物品の備蓄
- 災害救助法に言語聴覚士の職名を明記

## 日本作業療法士協会

- 平時より、大規模災害を想定し、災害時協定を結ぶ等、被災地に速やかに医療・リハビリの支援が展開できるシステムの構築
- 被災自治体に発信機能が期待できない場合は、速やかにコーディネーター機能を補完できるシステムの構築
- 災害救助法に作業療法士の職名を明記

## 日本歯科衛生士会

- 予め、コーディネイト要員を育成する
- 地域格差の是正解消
- 災害救助法に歯科衛生士の職名を明記

## 日本診療情報管理士会

- トリアージタグの全国統一様式の整備
- 災害用診療記録の全国統一書式の整備
- 「お薬手帳」「健康手帳」の日常的な携帯促進
- 避難所への災害初期の衛星電話の設置
- 大規模災害での総合的な傷病者の診療情報管理

## 日本放射線技師会

- 被災者の放射線サーベイの効率的な体制の整備
- 放射線による被曝への対応と健康調査
- 放射線被曝による風評被害への対応
- 放射線関連法令の整備と緊急時対応マニュアル作り
- 省庁を横断した規制作り

## 日本理学療法士協会

- 平時から高齢者や障害を有する方々に「生活不活発病」についての広報
- 災害発生時にテレビ等を活用し、生活不活発病予防への周知
- 現地からの情報の統一
- 支援要員として可及的速やかな現地採用
- 災害救助法に理学療法士の職名を明記

## 日本臨床工学技士会

- 臨床工学領域での災害時情報伝達システムの構築
- 行政と医療関係職団体の情報の共有化
- 災害時先遣隊要員の育成
- 専門職ごとのボランティア業務マニュアルの整備とトレーニング
- 生命維持管理装置治療を実施する施設への電気及び水道等の優先復旧を制度化
- 医療機関への自家発電機の設置及び省電力化に対する優遇措置

## 日本臨床心理士会

- こころの支援の形、提供体制の整理
- 初動より心理支援介入を導入
- 被災弱者等を擁護している家族への対応
- 県及び自治体単位での予行演習
- 避難所、仮設住宅等での地域環境づくり
- 仮設住宅ではもとの居住地域のコミュニティーを生かす
- 仮設住宅での精神衛生は、当該自治体機能による増強対応
- 保健機関、治療機関、相談機関、教育機関等の連携システム化